



本願寺熊本別院発第 30 号
2025(令和 7)年 10 月 21 日

崇敬区域内寺院

ご 住 職 様

本願寺熊本別院輪番
熊本教区教務所長

大辻子 順紀



本願寺熊本別院報恩講修行について（ご案内）

謹啓

慈光照護のもと、住職・寺族の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は教区活動の諸般にご協力を賜りますこと誠に有り難く深く感謝申し上げます。加えて当別院の護持発展にご理解ご協力を賜りますこと重ねて御礼を申し上げます。

さて、熊本別院では、「御同朋の社会をめざす運動」（実践運動）の重点プロジェクト実践目標に「みんなが集う別院に」を掲げ、門信徒教化活動の充実をはじめ、別院全体の活性化をめざして「ご縁」が広がるよう種々取り組んでおります。

そのような中で、本年度も報恩講を下記の通り修行いたします。崇敬区域のご寺院を中心とし、一人でも多くの方にご縁を結んでいただきたく、貴台にはご多用のこととは存じますが、寺族・門信徒の皆様お誘い合わせの上、ご参拝のほどお願い申し上げます。

なお、各組並びに各教化団体及び門徒推進員の参拝日を設けておりますので、参拝奨励いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

合 掌

記

1. 期 日 2025(令和7)年11月26日(水)から28日(金)
2. 場 所 本願寺熊本別院 熊本市中央区坪井2丁目3-32
TEL096-343-8283 FAX096-345-9167
3. 講 師 河野宗致 師(本願寺派布教使/山口教区美祢西組長楽寺住職)
4. 日 程 別紙日程表(チラシ裏面)をご参照ください。

【裏面へ続きます】

5. そ の 他

- 1) 団体参拝（5名以上）の受付を行いますので、団参申込書（同封）に必要事項記入のうえFAXでお申込ください。

※各組参拝日を設けております。

（日程が合わない場合は、それ以外の日でも結構です）

- 2) ご参拝の方には、27日・28日昼食時にお斎を準備いたします。

- 3) 列衆出勤をいただける場合は、次の要項でお願いします。

①衣体 正装第一種（色衣・五条・切袴・中啓・双輪念珠）

※色衣・切袴は僧班衣体、五条は僧班五条または記念五条

②出勤日 出勤いただける日時をお知らせください。

- 4) めぐみの参拝（七五三）並びに、初参式を法要期間中受付けます。報恩講のご縁にご家族でご参拝いただきますようご門徒の方にご奨励ください。

（内容：お焼香・記念品授与・記念撮影）

- 5) 帰敬式は11月26日（水）に実施いたしますので、ご門徒・僧籍を有しない寺族の方々にご奨励ください。

- 6) 報恩講ご修行にあたり、お仏飯米、お仏飯料をお供えいただきたく、お願い申しあげます。また、ご都合で参拝できない方は、「報恩講御懇志」専用振込用紙を同封いたします。

- 7) ご存知の通り、境内駐車場は台数に限りがありますので、満車の場合は近隣の駐車場を案内いたします。（駐車場料金はご負担ください）なお、公共交通機関の利用にご協力ください。

- 8) 門徒推進員並びに各教化団体役員の方には、別院より参拝並びにお手伝いの案内をいたしますこと、予めご了承ください。

※お問い合わせは**本願寺熊本別院**まで

熊本市中央区坪井2-3-32 TEL096-343-8283

FAX096-345-9167

以 上

令和七年

※日程詳細は裏面をご覧ください。

十一月二十六日(水)

― 逮夜法要・**帰敬式**

二十七日(木)

― 晨朝法要・日中法要
逮夜法要・初夜法要

二十八日(金)

― 晨朝法要・日中法要

本願寺熊本別院

報恩講

本願寺派布教使

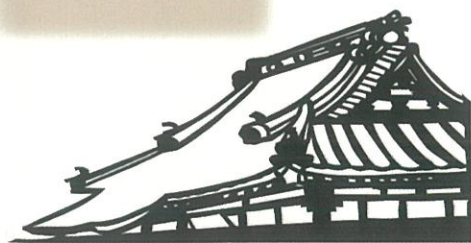
ご講師 河野宗致 師

(山口県美祢市 美祢西組長楽寺)

帰敬式

…二十六日(水) 午後四時

※おとき…二十七日(木)・二十八日(金)の二日間
※日中・逮夜のすべての法要で、「雅楽」の演奏があります。



みなさんの本願寺熊本別院です。

この報恩講は、一年の内で最も大切な法要ですので、必ず一座以上のお参りを
いたしましょう。

浄土真宗本願寺派

本願寺熊本別院

熊本市中央区坪井2丁目3番32号

TEL.096-343-8283 FAX.096-345-9167

ホームページ: **熊本別院**

～ 結ぶ**絆**から、広がる**ご縁**へ ～

報恩講参拝スタンプ設置中

寺院や組単位での団体
参拝大歓迎いたします。
お待ちしております!!

2025(令和7)年度 本願寺熊本別院報恩講日程

26日(水)

- | | |
|--------|-------------------------------------|
| 7時00分 | おあさじ |
| 13時30分 | 逮夜法要《新制 御本典作法》
*引き続き輪番挨拶、法話40分一席 |
| 16時00分 | 帰敬式 |

— 17時00分終了 —

27日(木)

- | | |
|--------|---------------------------------------|
| 7時00分 | 晨朝法要《往生礼讃偈(般舟讃)御正忌章》 |
| 10時00分 | 日中法要《正信念仏偈作法 第二種》
*引き続き法話40分二席 |
| 12時10分 | おとき |
| 13時30分 | 逮夜法要《奉讃大師作法》
*引き続き【御俗姓】拝読、法話40分二席 |
| 16時00分 | 初夜法要《往生礼讃偈(初夜偈)》
*引き続き【御伝鈔上巻・下巻】拝読 |

— 17時30分終了 —

28日(金)

- | | |
|--------|---|
| 7時00分 | 晨朝法要《正信偈(行譜)六首引 ご命日章》 |
| 10時00分 | 日中法要《宗祖讃仰作法(音楽法要)》
*引き続き輪番挨拶、法話40分二席 |
| 12時20分 | おとき |

— 13時00分終了 —

2025(令和 7)年 月 日

組 寺 代表

報恩講法要団参申込書

団体名	団体名		
参拝日	1 1 月 日 ・ 日中法要 ・ 逮夜法要		
参拝人数	名	お斎	要 ・ 不要
何れかに○を記入下さい	・ 自家用車 台 ・ 大型バス ・ マイクロバス ・ 公共交通機関（電車・路線バス等）		

本願寺熊本別院 FAX 096-345-9167

「本願寺熊本別院 報恩講懇志」について

このたび、本願寺熊本別院 報恩講ご修行にあたり、報恩講懇志の受付をいたします。
また、ご都合で参拝できない方や遠方にお住まいの方は、お供えいただきますよう何卒
よろしくお願いいたします。

＜本願寺熊本別院口座＞

※お振込みの際は、住所・氏名(寺院名)・電話番号を記入し、通信欄に「本願寺熊本別院 報恩講法要懇志」とご記入ください。

【ゆうちょ銀行からお振込み】

● ゆうちょアプリから 記号番号 (口座記号—口座番号)
01770 — 118535

●窓口またはATMから 記号番号 (口座記号 — 口座番号)
※真ん中に「7」が入ります 01770—7—118535

口座名：本願寺熊本別院

フリガナ：ホンガンジクマモトベツイン

【ゆうちょ銀行以外からのお振込み】

銀行名：ゆうちょ銀行 金融機関コード：9900

店番: 179 預金種目: 当座

店 名：一七九 店（イチナナキユウ店）

口座番号: 0118535

口座名：本願寺熊本別院

フリガナ：ホンガンジクマモトベツイン

問い合わせ先 〒860-0863 熊本市中央区坪井2丁目3番32号
浄土真宗本願寺派 本願寺熊本別院
TEL096-343-8283 FAX096-345-9167



熊本教区教務所発第 217 号
2025(令和 7)年 10 月 21 日

ご 住 職 様

熊本教区教務所長
大 辻 子 順 紀



実践運動熊本教区委員会委員長

黒 田 了 智



「第 1 2 回熊本教区差別法名問題現地研修会」開催のご案内

謹啓

秋冷の候、貴台にはご健勝にてお念仏ご相続のこととお慶び申し上げます。また、平素より「御同朋の社会をめざす運動（実践運動）」にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、「浄土真宗と部落差別」という課題の重要性を、部落差別の現実に学ぶ中に再確認し、今後の取り組みの礎としたいと願い標記研修会を開催いたします。

つきましては、意をお汲み取りの上、ご参加いただきますよう別記要項の通りご案内を申し上げます。

合掌

(宗派寺院関係者の皆様へ)

差別法名について現地学習会を始めて、12 回目となりました。

その間、この差別法名の現地学習会の日程や進め方等について「マンネリ化」といったご指摘を頂く事がありました。しかし本教団においては毎年 300 名以上の新しい僧侶の誕生、そして毎年 200 名を超える新住職の就任という「現実」があります。その現実を見ていくならば、熊本教区においても圧倒的に本研修会に未参加の方が多いことが伺えます。

今後も「継承」テーマにし、特に 40 代以降の若い僧侶、そして坊守職の方々に本研修会にご参加頂くことを目標に、活動を進めていきたいと考えています。

差別を考えると、要はみんなが安心して暮らしていく為に必要な「土台」を考える事だと思っています。みんなが安心して過ごせるから、伝道活動が出来ます。それは我々にとって大事な土台です。

坊守職の方々、そして若い僧侶の方、是非ご参加お待ちしております。

熊本教区同朋教学部部長 橘 孝昭

第12回熊本教区差別法名問題現地学習会 開催要項

1. 趣 旨 1984年1月、熊本教区は差別法名についての問いを受けました。まさしく熊本教区の同朋運動がその真価を問われる問題提起でしたが、当時、社会的にも大きく注目された差別法名に関する問題提起をまっすぐに受け止めることが出来ませんでした。

その問題提起から30年目の節目となる2014年2月、熊本教区差別法名問題30年記念シンポジウムを開催することにより差別法名問題が当時の社会の中でどのようにとらえられていたのかを改めて学び、今後の取り組むべき課題を提言しました。

そして、御同朋の社会をめざす運動の取り組みの成果と課題を受け継ぎ、部落差別をはじめ、現実の様々な人権・差別問題を熊本教区の一人ひとりが自ら課題とする今後に向けての新たな一歩としました。

このたびの『差別の現実学ぶ』具体的な取り組みの一環として、この熊本教区差別法名問題の原点である現地におきまして学習会を開催いたします。

2. 日 時 2025(令和7)年11月19日(水) 13:30~16:45《受付13:00~》

3. 会 場 山都町人権センター(〒861-3518 山都町浜町30-1 Tel0967-72-2031)

4. 問題提起者 ①村田美矢子さん(部落解放同盟矢部支部長)
②中村 益行さん(山都町同和对策審議会会長)
③木津 譲 さん(大阪人権博物館 元理事)
④菊池 成明さん(真宗大谷派延隆寺住職)

5. 日 程

13:30 開 会 式(研修会の趣旨、経緯説明)【受付13:00~】
14:00 フィールドワーク(納骨堂参拝・地区内案内)
15:15 講 演(問題提起者より)
15:55 意見交換・質疑応答(※アンケート記入にご協力ください)
16:35 閉 会 式【終了予定16:45】

6. 対 象 【矢部現地】部落解放同盟矢部支部、矢部同研等ご関係のみなさま
【熊本教区】熊本教区実践運動委員、同朋教学部、有縁の皆様

《キリトリ線》

以 上

「差別法名問題現地学習会」参加申込書

氏 名
①
②
③

締め切り日

11月14日

申込先

熊本教区教務所

FAX 096-345-9167

以上申し込みます 組 寺

*各組の実践運動委員には積極的なご参加をいただきますようお願いいたします。

熊本教区教務所発第 347 号
2025(令和 7)年 1 月 15 日

熊本教区寺院関係者の皆様へ

熊本教区教務所長
大 辻 子 順 紀

熊本教区同朋教学部部長
橘 孝 昭

熊本教区差別法名問題に関するアンケート依頼について
謹啓

慈光照護のもと、貴台には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
また、日頃より教区の活動推進にご尽瘁いただいておりますこと、深く感謝申し上げます。

今般、差別法名問題に関わる教区の取り組みに活用するための調査として、アンケートのご回答を依頼いたします。何卒、より多くの寺院関係者の方よりご回答いただきますようご協力、よろしくお願い申し上げます。

なお、回答期間は令和 7 年 3 月 31 日(月)までを予定しております。下記の QR コードを利用いただきご回答ください。

記

(1)参加対象者 熊本教区寺院関係者全て

(2)そ の 他 ①教区内様々な方のご回答を頂きたいので、アンケート参加奨励の方、よろしくお願いいたします。

②お問い合わせは、熊本教区教務所(担当：家郷)まで
TEL 096-343-8283

QR コード



※アンケート URL

<https://forms.gle/cy3mEUqpJk6fFcFH8>

以上

※2025年11月30日(日)まで延長します。



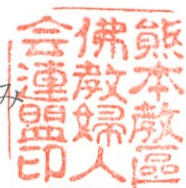
熊本教区教務所発第 216 号
2025(令和 7)年 10 月 21 日

単位代表者様

熊本教区教務所長
大辻子順紀



熊本教区仏教婦人会連盟委員長
小谷つゆみ



仏教婦人会連盟 秋の一日研修会開催について（ご案内）

謹啓

慈光のもと、貴職には益々ご健勝にてお念仏ご相続のことと拝察しお慶び申しあげます。また、平素より仏婦活動推進にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、年度計画に基づき、「御同朋の社会をめざす運動」（実践運動）の願いを受けとめ、浄土真宗のみ教えに生きる仏教婦人会会員として、どのように取り組むべきかを考えることを目的として、一日研修会を開催いたします。

つきましては、別紙開催要項の通りご案内いたしますので、お繰り合わせの上、仏教婦人会の皆様にご参加いただき、仏婦活動が更に活発に推進されますよう別紙の通りご案内申しあげます。

称名

熊本教区仏教婦人会連盟 秋の一日研修会 開催要項

1. 期 日 2025(令和7)年11月22日(土) 11:00～14:50
2. 会 場 熊本教区会館2階大広間(熊本市中央区坪井2-3-32)
Tel 096-343-8283
3. 講義内容 釈尊の生涯とその思想
4. ワークショップ 本場のインドスパイスを作る
5. 講 師 川尻洋平 先生(筑紫女学院大学 文学部 アジア文化学科 教授)
※ワークショップには筑紫女学院大学の学生の方にもお手伝い頂きます。
6. 持 参 品 聖典・念珠・仏婦式章
7. 参 加 費 2,000円(材料費・昼食費込み)
※教務所にて参加の方は、参加申込書に記入の上、
11月14日(金)迄に教務所までファックスまたは郵送で
お申込ください。



釈尊



ローリエ

(月桂樹)

8. 日 程



クローブ
(丁子)



シナモン
(桂皮)

① 10:30	受 付	⑤ 13:00	講 義
② 11:00	開 会 式	⑥ 14:10	質疑応答
③ 11:10	ワークショップ	⑦ 14:40	閉 会 式
④ 12:00	昼 食	⑧ 14:50	解散予定

以 上

(切り取り線)

「秋の一日研修会」参加申込書

	氏 名
1	
2	
3	



レッドペッパー

(唐辛子)

以上 名申し込みます 組 寺

教務所 FAX 096-345-9167